

校長室から
(H30年度)

ひがしなら通心

茨木市立東奈良小学校 川上 隆 No. 61

平成31年3月12日(火)発行

学校・学級というチームの仲間たち

みなさんは、以前『佐賀のがばいばあちゃん』という本がベストセラーになった島田 洋七(ようしち)さんを知っていますか。現在の肩書きは、漫才師・タレント・作家ですが、1980年代、漫才ブームのパイオニアとなった漫才コンビB&Bのおひとりです。

島田さんは、中学生時代、野球部に入っていました。野球部の同級生が、お金がなくて修学旅行に行けないという話を聞いて、何とかしてあげたかった島田さんは、野球部のみんなでアルバイトを始めます。学校ではアルバイトが禁止されていたので、先生に見つからないように働いたそうです。みんなで一生懸命に働いた結果、修学旅行に必要なお金を集めて、同級生に渡すことができました。しかし、当日、同級生は修学旅行には来ませんでした。

島田さんが「どうして、来なかったんだ」と怒ると、その同級生は「みんなが必死で働いてくれたお金を、自分のために使うわけにできなかった。これをみんなで使ってくれ・・・」と言って、みんながくれたお金で買った新品の野球道具を渡しました。

その後に行われた卒業式で、校長先生が「卒業生の中に、学校が禁止しているアルバイトをした人たちがいる。とんでもないことだ」と、あいさつの中で話し始めました。しかし、続けてこう言います。「けれども、彼らは自分のために働いたんじゃない、友だちのために働いた。私は彼らがこの学校の卒業生だということを誇りに思う」と。その後、体育館中に大きな拍手が起こったのは、言うまでもありません。

本校にも、大切なチームメートがいます。だれが欠けても、この学校は成り立ちません。だれもみんな、大切な仲間です。もうすぐクラスのみんなとはお別れです。一年間一緒に生活してきた仲間です。みんなでクラス(チーム)の仲間を大切にしていきましょう。

五十音教育論

～「ことばでそだてる」(大内 敏光)～

＜人生「あいうえお」＞

あ：明るい挨拶、ふれあいの第一歩

い：命が一番、健康第一

う：動いてこそ人、「働」を楽しめ

＜成功原則「かきくけこ」＞

か：関心寄せ

き：興味いだきて

く：工夫して

え：笑顔がもたらす明るい日々
お：思いやり、情けは人のためならず

け：稽古(経験)重ねて
こ：事は成るなり

＜学習改善「さしすせそ」＞

さ：させてみる

し：自然体験、社会体験を重視する

す：する機会を多様化する

せ：選択的な学習を充実する

そ：総合的に学習する

＜学校への期待「たちつてと」＞

た：楽しい学校

ち：力をつける学校

つ：常にオープンな学校

て：テーマは心の教育

と：特色ある学校



＜両面思考「なにぬねの」＞

な：何と何故をセットで考える

に：二面から見て考える

ぬ：ぬくもりと寒気を考える

ね：ねらいと実際の関係で考える

の：望みは高く、足は地に於て考える

《ミニ解説》

お：このごろ「情けをかけてやると、その人のためにならない」と逆の解釈をする人が多いという。思いやりの欠如はそのせいかな？親切は自分に返ってくるのだ。

す：観察する、実験する、見学する、調査する、記録する、発表する、討論する、生産する、製作する、選択する、推理するなど、体験的、問題解決的な活動を取り入れる。

ぬ：子どもとどう接したらよいか。子どもにはぬくもりと寒気の両面を与える必要がある。温かさや厳しさ、母性的な愛と父性的な愛、ほめ言葉と叱り言葉等々である。

みんなのためのルールブック

「あたりまえだけど、とても大切なこと」 ロン・クラーク 草思社

ルール10 意外な親切でびっくりさせよう

ひと月に一度、だれかに親切でやさしいことをして、その人をびっくりさせてみよう。人にほんとうに喜んでもらうには、思いがけないときを選ぶのがいちばんだ。

●言われなくても自分の部屋をかたづけたり、家じゅうに掃除機をかけたり、食器を洗ったりするのもいい。弟や妹の世話をしああげるのもいい。だれかが喜ぶことをすれば、きみがその人を大事に思っている気持ちを伝えることができる。